

家庭教育の充実について

1 家庭教育の充実を図る趣旨

少子化の進行や共働き家庭の増加等、家庭を取り巻く環境が変化する中、「教育の原点」である家庭教育に対する支援の必要性が高まっていることから、家庭教育の充実を図るための応援方策を整え、子どもたちの「生き抜いていく力」の育成につなげます。

2 取組概要

(1) 家庭教育の充実に向けた応援戦略の策定

現場の声を反映し、すぐに活用できる実践的な戦略を策定します。

(2) 家庭教育を応援するための啓発コンテンツの作成

家庭教育の啓発のために県が使用したり、市町で活用したりすることが可能なプログラム、資料等を作成します。

(3) 家庭教育の充実に向けた庁内外の体制構築

庁内体制の確立、市町との連携強化、関係団体等との協創など庁内外の体制構築をめざします。

※「体制の構築」については、応援戦略策定の過程で並行して検討を進めます。

3 検討体制

(1) 家庭教育の充実に向けた検討委員会

7名の有識者で構成する検討委員会を設置し検討中です。

【有識者委員】 ※敬称略、五十音順（◎：座長）

あかし 明石	よういち 要一	千葉敬愛短期大学 学長
いのうえ 井上	ひでみ 秀美	三重県市町保健師協議会特別委員、志摩市健康推進課健康増進係長
かいの 海野	あつこ 淳子	三重県PTA連合会 理事（家庭教育委員会 副委員長）
◎ かいの 貝ノ瀬	せ しげる 滋	政策研究大学院大学 客員教授
かわしま 川島	たかゆき 高之	NPO法人ファザーリング・ジャパン 理事
たかおか 高岡	じゅんこ 純子	ベネッセ教育総合研究所 次世代育成研究室長
はしもと 橋本	けいこ 景子	高田短期大学 特任准教授

【開催状況】

○第1回検討委員会（8月9日）

「戦略の基本的な考え方」「家庭教育をめぐる現状と課題」「啓発コンテンツの作成の方向性」について協議を行いました。

○第2回検討委員会（10月10日）

「三重県家庭教育の充実に向けた応援戦略(仮称)骨子案」について協議を行いました。

（委員からの主な意見は、資料2のとおり）

（2）庁内検討体制（WG）

戦略企画部、子ども・家庭局、教育委員会による検討ワーキングを立ち上げ検討を進めています。

【開催状況】

○これまでに10回のワーキングを実施し応援戦略や啓発コンテンツ等について検討しました。

4 三重県家庭教育の充実に向けた応援戦略(仮称)中間案の内容

（資料3のとおり）

5 今後のスケジュール

平成28年	12月11日	第3回有識者委員会（戦略中間案等）
	12月中旬	議会常任委員会（戦略中間案等）
	12月中旬	
	～1月中旬	戦略中間案のパブリックコメント
平成29年	2月3日	第7回総合教育会議（戦略最終案、コンテンツ等）
	2月6日	第4回有識者委員会（戦略最終案、コンテンツ等）
	3月上旬	議会常任委員会（戦略最終案、コンテンツ等）
	3月下旬	戦略策定、啓発コンテンツ作成